

Ver.2.2.0.8

2022.06.15

修正

- タイムコードメニューのフレームタイプのプルダウンの表示を変更しました。
- タイ語のフォントで先頭の文字が欠ける問題に対応しました。

追加

- Windows11 に対応しました。
 - Excel のインポート機能を追加しました。
- ※注意：ドングル版はドングルの再設定、オンライン版は ID への機能追加が必要となります。
詳細は Babel ホームページの「お知らせ」をご覧ください。 <https://www.babel.style/>
- ※アカデミック版には対応していません。
- Babel のフレームタイプ設定と読み込んだ映像のフレームタイプが一致しない場合、警告を表示するように対応しました。

Ver.2.2.0.4

2021.11.16

修正

- 特定の MP4 で Babel が固まる、またはスムーズに再生できない問題に対応しました。
- 24fps で作成した SRT を Babel にインポートすると字幕のタイミングがずれるという問題に対応しました。

Ver.2.2.0.2

2021.09.21

修正

- 23.976 フレームで作成した SRT ファイルを Babel にインポートすると徐々に音声と字幕がずれてくる問題に対応しました。
- 原文ウインドウの検索で、検索したハコに入力されている文字を全て消したあと「次を検索」で進むと消した文字が復活してしまう問題を修正しました。

修正

- Win10 で 1 フレーム再生が一旦停止位置を過ぎて戻ることがある不具合に対応しました。
- Win10 で 1 フレーム再生時に 2 フレーム進ることがある問題に対応しました。
- Win10 で逆再生時に 1 フレーム前方に戻らないことがある不具合に対応しました。
(PC 環境により正常に動作する環境もあますが、発生する環境では再現する場合があります)
- エッジが欠ける問題に対応しました。
- 画角サイズ変更時に自由位置が補正されない不具合に対応しました。
- DCP エクスポートのテキスト出力で、エクスポート時の出力サイズ指定がフォントサイズ等に反映されていない不具合に対応しました。
- 縦字幕の「！」の斜体が傾斜していない問題に対応しました。
- スポットティングの結合で次のスポットティングの字幕が空の場合、原文が結合されない不具合に対応しました。また、常に次の字幕のコメントが削除されていましたが結合するように対応しました。
- 字幕の分割時に、最小表示時間に指定した値を超えていないと分割不可となる不具合に対応しました。
- 特殊文字カウントが無効の場合、ガイドラインのルビのカウントのガイドラインで指定した 0.5 文字 / カウントしないの設定が反映されない不具合に対応しました。
- Mp4 を使用する場合、スポットティングの OUT 点を左矢印キー + 長押しにて調整しているとフリーズすることがある不具合に対応しました。
- ドングルが LAN を介して認証できる不具合に対応しました。
- 字幕リストの全選択時に、映像がオープンされていると時間がかかる問題に対応しました。
- IN 点が映像の先頭になっており、その字幕が選択されている状態場合、フレームタイプを変更した際に尺が不正となる問題に対応しました。
- 「整列の際に除外される文字」が利かない場合がある、また文字数のカウントが不正な場合がある不具合に対応しました。
- WebVtt のエクスポートでミリ秒部が 4 桁になることがある不具合に対応しました。(SubRipText も同時に解消しました)
- フォントのインストール状態により、アプリケーションが起動時に強制終了されることがある不具合に対応しました。
- Mp4 を使用する場合、プレビューウィンドウに出力画角で表示されない不具合に対応しました。
- フレームタイプが 25Fr と 24Fr の場合、Excel に出力される最大文字数が Babel 上に表示される文字数と異なる不具合に対応しました。

追加

- Blu-ray Scenarist エクスポートで、シナリストの色数制限（同時に表示する字幕画像は合計で 256 色まで）に対応しました。
- ショートカットの UI をカテゴリ別に表示するように変更しました。
- ショートカットに「字幕」「波形」「原文」「プレビュー」「台本」ウインドウ、及びコメント欄へ移動する項目を追加しました。
- ショートカットに、台本ウインドウの「字幕にコピー」「原文にコピー」の項目を追加しました。
- コメントの検索機能と次のコメントへのジャンプする機能を追加しました。
- 不要なショートカットのアイコンを削除しました。（コピー、切り取り、貼り付け、字幕を追加、タイムラインウインドウの表示範囲、映像の位置を調整、字幕の位置を調整、アプリケーションを終了）
- 台本ウインドウに検索、置換機能を追加しました。
- 検索、置換の検索範囲に「全て」を追加しました。
- 文字数カウントで縦字幕の組文字を 1 文字としてカウントするように変更しました。
- 縦字幕の文字数カウントで 0.5 文字のカウントを無効とするように対応しました。（半角文字は縦書きにすると 1 文字分のスペースで表示されるため）
- アプリケーション設定の特殊文字カウントタブを削除しました。（0.5 文字として扱う文字はガイドラインの該当項目を使用してください。ガイドラインのカウントしない文字は、1 秒間の最大文字数の判定にのみ使用するよう変更しました。
- CAP のエクスポートで修飾が改行をまたがないよう変更しました。
- SubtitleText のインポートに、原文のインポート機能を追加しました。
- ガイドラインの最小表示時間、最小間隔の指定を制限のみとし、指定した値に満たない場合に警告表示するように変更しました。
- ガイドラインに半角文字を全て 0.5 文字でカウントする設定を追加しました。
- プロジェクトの設定で、適用したテンプレート名をステータスバーとプロジェクトの設定画面に表示するよう追加しました。
- テンプレートの更新機能を追加し上書きできるようにしました。
- テンプレートのタイトル一覧をマウスでドラックして並べ替えができるようにしました。
- Final Cut Pro エクスポートのエクスポートに純粋な 30fps の出力ができるよう機能を追加しました。
- フォントダイアログでサイズをキー入力した際に、エンターキーを押下しなくても値が反映されるように修正しました。
- 検索、置換ダイアログのサイズを変更しました。
- 行頭と行末のスペース文字検索機能を追加しました。
- フレームタイプの選択をプロジェクトの設定からタイムコードの設定に変更しました。（プロジェクトの設定のテンプレートからも除外されます）

修正

- 原文の編集ウインドウに入力した直後に検索・置換を行うとヒットした字幕の原文に前記入力内容が設定される不具合を修正しました。
- 欠落フレームを設定する際、カレントの位置が前方に移動する不具合を修正しました。
- ルビの文字列検索が正常に動作しない（検索文字列の一部が一致するとヒットしてしまう）不具合を修正しました。
- 検索を行っているときエラーが発生する不具合を修正しました。
- トラックを切り替えた際、非アクティブだった字幕リストがカレントポジションと同期されていない不具合を修正しました。
- 複数のプロジェクトを立ち上げている際に検索・置換ウインドウを閉じると、メインウインドウが他のウインドウの裏に回ることがある不具合を修正しました。
- 字幕ウインドウにテキストを変換せずに入力すると IME が意図せず確定される不具合を修正しました。
- Excel エクスポートでイタリック体以外の修飾（色等）が設定されていても斜体個別設定の欄に*マークが設定される不具合を修正しました。
- Excel エクスポートで改行コードが不正となる件を修正しました。
- マスクの透過率を変更し「適用」しても反映されない不具合を修正しました。
- 字幕リストのコンテキストメニューで字幕削除とフォント色に割り当てられている文字“(D)”が重複しており、コンテキストメニューから“(D)”キーのみで字幕を削除できない不具合を修正しました。
- FCP エクスポートでファイル名の付番が 1000 未満は 4 桁だが 1000 以上は 01000 と 5 桁になっていたものを通番で 4 桁になるよう修正しました。レイヤー別で出力する場合はそれぞれの通番で出力され、全字幕を出力する場合はシーケンス番号をレイヤーまたぎの通番で出力されます。
- MP4 の映像を読み込むと先頭のフレーム位置が後方に 1 フレームずれる不具合を修正しました。

追加

- プロジェクトの設定で出力画角を変更した際に、フォントサイズ等の数値が自動で調整されるよう変更しました。
- プロジェクトの設定の「全て初期値に戻す」で確認メッセージを出すようにしました。


追加

- 「プロジェクトの設定」の保存・インポート・エクスポート機能を追加しました。

修正

- DVD シナリストのエキスポートで NTSC16:9 での画角サイズで出力した際に字幕サイズが長体にならないという不具合を修正しました。
- Final Cut Pro XML のエキスポートを Premiere に読み込めるよう修正しました。
(AAF エクスポートではフレームレート 23.976 が 24 になってしまう問題やフェードの情報が出力されない問題に対応するため)
- レイヤー2 の字幕が「字幕移動」で移動できないことがある問題を修正しました。
- レイヤー2 にスポッティングを取り、レイヤー1 をアクティブにし少し前から再生するとカーソルが先頭の方の字幕に飛ぶことがある問題を修正しました。
- レイヤー2 の字幕を波形ウインドウのコンテキストメニューからエキスポートする際に、レイヤー1 に同じ字幕番号の字幕がある場合、レイヤー1 の字幕がエキスポートされる問題を修正しました。
- コメントの文字を Delete キーで削除しようとするとき字幕自体が削除されてしまう問題を修正しました。
- 字幕リストの字幕、本文、コメントをマウスクリックで編集に入った際に、カレットがクリックした位置に配置されないことがある問題を修正しました。
- 「プロジェクトの設定」の拡張機能でルビの「斜体時に本文に合わせて移動する」にチェックを入れた際に2行目のルビが逆方向にシフトされる問題を修正しました。
- CAP のエキスポートで部分指定のイタリックが出力されない問題を修正しました。

追加

- ガイドラインの設定で、1行の最大行数を横字幕と縦字幕で別に設定できる機能を追加しました。
- ガイドラインの設定に、「判定の際に特殊な扱いをする文字」を追加し、1秒の最適文字数に0.5カウントにしたい文字、カウントしたくない文字を登録できるようにしました。
- エクセルのエキスポートでエキスポートする項目が選択できるようになりました。また項目名を日本語に変更し、列幅をも調整されるようになりました。
- 縦書き、横書きの切替ボタン  を1クリックで「縦右」に移動するよう変更しました。縦右以外の位置に移動する場合は「配置」から変更してください。
- WEBVTT エクスポートを追加しました。 .vtt ファイルがエキスポートされます。
- CAP インポートで長音が [ー] [一] どちらでも読めるように変更しました。
- CAP のインポート/エキスポートでイタリックの制御記号をイタリックを「@斜」から「@斜3」に変更しました。
- CAP のエキスポートでヘッダーを「DF0+0」「DF1+0」から「DF0+1」「DF1+1」に変更しました。

- CAPのエクスポートで保存時に文字コードを選択できるように変更しました。
- インポート・エクスポートのフォーマットの表記と並び順を変更しました。

【インポート】

- ・ Babel project → Babel (pjd)
- ・ Subtitel Text → Subtitel Text (txt)
- ・ Custom Text → Custom Text (txt)
- ・ Videotoron Lambda → CAP (cap)
- ・ SST MDB → SST (mdb)
- ・ CAST → CAST (cast)
- ・ SubRipText → SubRipText (srt)
- ・ Advanced SubStation Alpha → Advanced SubStation Alpha (ass)

【エクスポート】

- ・ Subtitel Text → Subtitel Text (txt)
- ・ Custom Text → Custom Text (txt)
- ・ Avid SubCap → Avid Subcup (txt)
- ・ Excel → Excel (xlsx、xls)
- ・ Videotoron Lambda → CAP (cap)
- ・ SST MDB → SST (mdb)
- ・ CAST → CAST (cast)
- ・ SubRipText → SubRipText (srt)
- ・ Advanced SubStation Alpha → Advanced SubStation Alpha (ass)
- ・ Web Video Texe Treck → WEBVTT (vtt)
- ・ Final cut Pro MXL → Final Cut Pro (xml+png)
- ・ Advanced Authoring Format → Advanced Authoring Format (aaf+png)
- ・ DVD SONIC Scenarist →DVD Scenarist (sst/son+png)
- ・ Blu-ray Scenarist → Blu-ray Scenarist (xml+png)
- ・ Blu-ray DoStudio → Blu-ray DoStudio (txt+png)
- ・ DCP → DCP (xml、xml+png)

Ver.2.0.0.88

2015.09.05

修正

- CAP ファイルのエクスポートでルビの制御記号に位置指定 (上/下/右/左) を出すように修正しました。
- CAP のインポートで文字コードを正しく判定出来ないことがある問題を修正しました。

- フェードや透過マスクの透過状態が正常にプレビューされていない不具合を修正しました。
- Final Cut Pro エクスポートで OUT が 1 フレーム足りない不具合を修正しました。
- SST MDB インポートで基本設定の縦書きの指定がインポートされない不具合を修正しました。

追加

- Blu-ray Scenarist オプションを追加しました。
- マスクの機能に余白の修正機能を追加しました。
- 自由位置の座表軸を表す数字を表示できるようにしました。
「配置」の中に「自由位置」の項目を追加しました。

Ver.2.0.0.84

2015.07.06

修正

- タイムラインウィンドウのガイドラインによる警告表示がアクティブなトラックと非アクティブなトラックで同じなので色のトーンを変更しました。
- Excel エクスポートで、レイヤー2 がレイヤーをまたいで IN 点でソートして出力するように修正しました。また Layer の項目にレイヤー1 は「1」レイヤー2 は「2」と表示されるよう修正しました。
- Excel のエクスポートで、出力先にデスクトップを指定すると出力されないことがある不具合を修正しました。
- 映像ファイルを選択する際、「All Files」がデフォルトになるように修正しました。
- ツールバー上のアプリケーション終了ボタンを右端へ移動しました。(誤操作を防ぐため)
- スタイル置換のルビ設定で、ルビの入力欄が全角入力になるように修正しました。
- IN 点、OUT 点、デュレーションの表示位置変更し、デュレーションを太字にして見やすくしました。
- ビデオウィンドウの画角サイズ変更を「映像のイメージ」から「ワーク画面比率」へ表現を変更しました。
- 字幕の間隔の制限を掛けていてもスポッティングが取れてしまう不具合を修正しました。
- CAP インポートで文字化けする不具合を修正しました。
- 検索をして文字を編集し、次を検索すると編集が無効となる不具合を修正しました。
- CAST インポートで、OUT 点がなく、かつ複数行の字幕を含むファイルのインポートでアプリケーションエラーとなる不具合を修正しました。
- Final Cut Pro エクスポートで 23.976 フレームが選択できるよう修正しました。

追加

- アプリケーションの設定に「デザイン」を追加し、画面上の色の変更、操作画面のレイアウトが変更可能になりました。(ビデオウィンドウと字幕ウィンドウの表示位置左右切り替え/波形ウィンドウのスクロール表示位置上下切り替えなど)
- 各エクスポートに、全字幕/レイヤー指定/字幕番号指定/タイムコード指定を選択して出力する機能を追加しました。
- 原文ウィンドウのテキストを一括消去する機能を追加しました。(スポッティングは残ります。)
- 出力画角に NTSC16:9 (スクイーズ設定) と PAL16:9 (ワイドサイズ設定) を追加しました。
- スポッティング内の IN 点、OUT 点に Home、End キーで飛ぶように修正しました。
- ショートカットにレイヤーを切り替える機能を追加しました。
- スポッティングのレイヤー間の移動・コピー機能を追加しました。
- 波形ウィンドウから編集に「スタイル」を追加し、斜体設定などの字幕編集ができるように追加しました。
- 波形ウィンドウから編集に「字幕をエクスポート」を追加し、各エクスポートができるようになりました。
- リピート再生時のカーソルの停止位置を IN 点または OUT 点に選択できる機能を追加しました。

Ver.2.0.0.70

2015.04.24

修正

- mdb をインポートした際、本文とルビの距離の変更ができない問題を修正しました。
- ルビ付きの字幕を斜体にした際、「斜体時に本文に合わせて移動する」にチェックを入れてもルビが文字の左側に寄ってしまう問題を修正しました。
- 「ー」を「――」に置き換える場合、「置換して次に」をクリックすると次が検索されず、置き換えた「――」の最初の「ー」から検索されてしまう問題を修正しました。
- 検索機能でアプリケーションエラーとなることがある問題を修正しました。
- Windows7 で一部のフォントが表示できない問題を修正しました。
- 原文ウィンドウに制御文字が含まれていると、プロジェクトファイルが開けなくなる不具合を修正しました。
- Final Cut Pro エクスポートと Advanced Authoring Format エクスポートで出力した png のファイル番号が、開始番号 0 から 5 桁で出力されていたものを 4 桁で 1 番から出力されるように修正しました。

追加

- 出力画角にハーフ HD(1440×1080)/シネスコサイズ (2048×858) /ヴィスタサイズ (1998×

1080) /カスタムを追加しました。

カスタムを選択いただくと任意にサイズを設定することができます。

- Subtitle Text のエクスポートで字幕番号が出力できるようになりました。
- Subtitle Text のインポートで字幕番号の付いたテキストがインポートできるようになりました。

Ver.2.0.0.61

2015.01.07

修正

- エッジのサイズを太くするとエッジの描画が不正となる不具合を修正しました。

Ver.2.0.0.55

2014.08.12

修正

- Final Cut Pro のエクスポートで、ドロップでエクスポートしたものがノンドロップとしてインポートされる不具合を修正しました。
- プロジェクトがオープンされている状態で、プロジェクトをオープンするとオープンできない不具合を修正しました。
- ASS、SRT のインポート/エクスポートのエンコード変更、対応改行コード追加、タイミング重複を修正しました。
- フレーム変換でタイムコードがずれるケースがある問題を修正しました。
(NDF⇔25F、DF⇔24F、25F⇔24F)
- ASS のインポートでフェードの情報がインポートされない。また字幕の半角","がインポートされない不具合を修正しました。
- MDB エクスポートで、OUT 側の表示効果の種別が正常にエクスポートされない不具合を修正しました。
- プレビューで不正にフェードの効果が字幕にかかっている場合がある問題を修正しました。
(プレビュー画面上の字幕にメッシュ上に模様が表示される現象)
- 表示効果の有無で、プレビューの表示位置がずれる不具合を修正しました。
- フェード中の位置から波形ウインドウクリックにより通常表示位置にジャンプした際に、フェードがかかったままとなっている不具合を修正しました。
- 「アプリケーションの設定」の言語の設定で、一旦言語を英語にすると日本語に戻してもデフォルトフォントが戻らない不具合を修正しました。
- 「――」とダブルクォーテーション(" ")とカギ括弧(「」)を一緒に表記した字幕を縦書きにすると、「――」の位置が正常に表示されないという不具合を修正しました。

追加


- フレームタイプに「24Fr on 30Fr」を追加しました。Moeg1 で 2-3 プルダウンの映像で作業する場合はこちらを選択してください。


⚠ 24P または 23.976fps の映像の場合は「24Fr」を選択してください。

周波数によって自動的に合うようになっています。

- Excel エクスポートに原文とコメントを追加しました。

- コメントの挿入と一括削除機能を追加しました

コメントを消去する場合は、字幕ウインドウを選択し、メニューの「編集」→「コメントを削除」、もしくはツールバーのアイコン  をクリックします。

一括消去する場合は、メニューの「編集」→「全て選択」、もしくはツールバーのアイコン  をクリックし、上記の手順で削除します。

Ver.2.0.0.39

2014.01.29

修正


- Final Cut Pro のエクスポートで、ドロップでエクスポートしたものがノンドロップとしてインポートされる不具合を修正しました。
- Custom Text エクスポートで改行が不正になる不具合を修正しました。
- .ass/.srt ファイルのインポートで、タイムコードが重複するとインポートされない問題を修正しました。
- 再生→停止で、停止位置のタイムコードがずれることがある問題を修正しました。
- “現フレームで字幕を分割”により字幕を分割した際、後ろのスポッティングに対する入力が、前のスポッティングに反映される不具合を修正しました。
- ルビのフォントサイズ、エッジサイズがプロジェクトの設定から変更できないことがある問題を修正しました。
- 字幕の結合で原文の内容が結合されない不具合を修正しました。

追加

- Quick Time の動画ファイルに対応しました。ただし、早送りやコマ送りなどは PC のスペックに依存します。これらを再生するには、別途コーデックをインストールする必要があります。

- VMR モードを追加しました。

オーバーレイ表示/非表示の設定を行います。

メニューの「ファイル」→「アプリケーションの設定」、もしくはツールバーのアイコン  をクリッ

クします。「一般」タブの「ビデオの表示にオーバーレイを使用しない。(次の映像から有効)」で設定可能。設定を変更したら映像を再読み込みしてください。

以下の現象が起こる場合は、チェックを入れオーバーレイを使用しないでください。

- ・波形が表示され音声も聞こえるが、映像が表示されない。
- ・プロジェクターや TV などでは Babel を映した際に、PC 側の映像が表示されない。
- ・複数のプロジェクトファイルを立ち上げたときに、全ての映像が表示されない。
- ・Babel のプレビュー画面をキャプチャした際に、映像がキャプチャされない。

●CAP のエクスポート機能を追加しました。

エクスポートから「Videotron Lambda」を選択し.cap ファイルをエクスポートしてください。

※ドングルの書き換えが必要になります。

●フォントサイズの上限 72 を 216 に変更しました。

●AAF エクスポートを追加しました。※オプション

Premiere Pro / Final Cut Pro/EDIUS Pro に対応しています。

※Final Cut Pro でご使用される場合は Automatic Duck Pro Import FCP が必要です。

●プレビューウィンドウの「全画面」と「分離」表示を追加しました。

メニューの「表示」→「ビデオウィンドウ」→「全画面」または「分離」を選択します。

Ver.2.0.0.26、Ver.2.0.0.27

2013.07.16

修正

●英語リソースの更新を行いました。

Ver.2.0.0.25

2013.07.12

追加

●映像の欠落、重複フレーム設定を追加しました。

ワーク用映像のタイムコードが欠落または重複している際に調整を行います。

「タイムコード」メニューから「映像の欠落、重複フレーム設定」をクリックします。

《不正なフレームを指定して設定》

- ①プルダウンから「欠落」または「重複」を選択します。
- ②タイムコードが欠落または重複する前のタイムコードが表示されていることを確認し、右のプルダウンからフレーム数を選択して「追加」をクリックします。
- ③上段に設定した内容が設定されますので、「OK」をクリックします。

《映像のキャラを指定して設定》

- ①映像のずれているところに合わせてタイムコードを修正し、「追加」をクリックします。
- ②上段に設定した内容が設定されますので、「OK」をクリックします。

※設定を削除する場合は、上段の設定項目を選択し「削除」をクリックします。

Ver.2.0.0.23

2013.07.04

修正

- プロジェクトファイルをダブルクリックでオープンした際に、波形ウインドウにスポッティングが表示されないことがある不具合を修正しました。
- 字幕リストで複数の字幕を選択して斜体指定した際に、個別設定ありの赤ラインがすぐに表示されない不具合を修正しました。
- 字幕リストで複数の字幕を選択して個別設定クリアをした際に、先頭の字幕しかクリアされない不具合を修正しました。
- ルビ付き本文の後ろに文字を入力すると、ルビの範囲も拡張される不具合を修正しました。
- Final Cut のエクスポートで 24 フレームが正常に出力されない不具合を修正しました。
- 「アプリケーションの設定」→「特殊文字カウント」の「カウントしない文字」に文字を入力するとエラーで落ちる不具合を修正しました。

Ver.2.0.0.17

2013.07.01


修正

- IME が不正に確定される不具合を修正しました。

Ver.2.0.0.16

2013.06.10

追加機能

- CAP のインポート機能を追加しました。※ドングルの書き換えが必要になります。
インポートから「Videotron Lambda」を選択し、.cap ファイルをインポートしてください。
 以下の制御記号は仕様上対応不可となりますのであらかじめご了承ください。
・@横適 ・@縦適 ・@両端

修正

- Excel のエクスポートを Office2010 対応に修正しました。

Ver.2.0.0.13

2013.05.20

修正

- Excel のエクスポートで OUT 点が 1 フレーム早くなる不具合を修正しました。

Ver.2.0.0.12

2013.05.17

追加機能

- プロジェクトファイル（pjd）のインポート機能を追加しました。
複数のプロジェクトファイルを結合する際に使用します。1つのプロジェクトを開いた状態で、
[インポート]→[Babel Project]を選択し、追加する pjd を選択し[開く]→[OK]でインポートできます。

修正

- スポッティングの IN 点、OUT 点に移動する際、OUT 点が 1 フレームずれる問題を修正しました。
- 字幕リストの 2 行字幕で、2 行目をクリックすると 1 行しか表示されない問題を修正しました。
- 出力画角を 1920×1080 にした際、プロジェクトの設定でベースライン値の上限が 100 までしか設定できない問題を修正しました。
- 字幕リスト選択時、自スポッティング内にカレントがある場合、カレントを移動しないように修正しました。
- Excel のエクスポートで、斜体の位置が正常に出力されない問題を修正しました。
- MDB エクスポート時、フレームがずれる不具合を修正しました。
- 連続逆再生が通常の再生に比べて遅い問題を修正しました。
- テキスト読み取りで、左から右へ、あるいは、右から左への選択ができない不具合を修正しました。
- 2トラック分の字幕が存在する場合、読み込むとトラックが入れ替わっていることがある問題を修正しました。
- フォント名が長いとフォントボタン上の表示が切れる問題を修正しました。

Ver.2.0.0.11

2013.04.15

追加機能

- Windows 8 に対応しました。

修正

- アプリケーションが強制終了することがある不具合を修正しました。

追加機能

プロジェクトに指定されているフォントの存在チェックと警告機能を追加しました。

修正

- OUT 点のない CAST ファイルのインポートで不具合が起こる問題を修正しました。
- タイムラインの末尾をまたぐスポッティングの動作が不正となる不具合を修正しました。
- カレントの字幕がなくても、字幕再生ボタンが有効となっていることがある問題を修正しました。
- 任意の機能にショートカットを割り当て、同じキーを別の機能に変更し、再度元の機能に設定すると設定が有効とならない問題を修正しました。
- ショートカットによるスポッティング開始、終了（トグル）が再生中に制限されていない問題。
また停止により解除されない（不正にスポッティング開始の状態が残り、意図しないスポッティングが取られる）問題を修正しました。
- プロジェクト設定のベースラインに負数の不正な値が設定されていることがある問題を修正しました。
- 自由位置で画面左端に字幕を配置し、シャドウエッジを指定すると右に字幕がずれる不具合を修正しました。
- 字幕再生でマージンが次の字幕を超えた字幕のない領域の場合、元の位置に戻らないことがある問題を修正しました。
- エッジを太くするとエッジに穴が開く不具合を修正しました。
- ルビに明朝体を使用した場合等、エッジが正常に描画されない不具合を修正しました。
- MDB インポート後、新規プロジェクトでビデオウィンドウにゴミが表示される不具合を修正しました。
- ルビダイアログに太文字が指定されていても標準で表示されることがある問題を修正しました。
- 字幕を 1 つ削除することで字幕リストのスクロールバーが消えるときアプリケーションがエラーとなる不具合を修正しました。
- 字幕のサイズによりプレビューの字幕の画質に差が出る問題を修正しました。
- ドラッグ&ドロップでプロジェクトをオープンすると先頭の字幕にシークしない不具合を修正しました。
- 波形ウィンドウの字幕の移動または拡縮処理中にアプリケーションエラーとなる不具合を修正しました。

追加機能

各ダイアログに適用ボタンを追加しました。(フォント等の設定を変えた際にプレビュー画面に反映)

修正

- レイヤー2の字幕リストでコンテキストメニューが表示されなくなっている問題を修正しました。
- アプリケーションの設定で「全て初期設定に戻す」を行っても、初期設定に戻らないことがある不具合を修正しました。
- SRT、ASS インポートで外部提供のファイルがインポートできない問題を修正しました。

修正

2.0.0.7 で対応した「ディスプレイの自動電源 OFF からの復帰でビデオの表示が消えた状態となる。」の処理が XP では正常に動作せず起動時に落ちる不具合を修正しました。

新機能

- 字幕の分割・結合機能を追加しました。
 - 《分割》
スポッティングの分割したい場所にカーソルを合わせ、右クリックし「現フレームで字幕を分割」を選択します。
 - 《結合》
結合したい2つのスポッティングの前のスポッティングにカーソルを置き、右クリックし「次のスポッティングと結合」を選択します。
 - Open フォントに対応しました。
 - ドラッグ&ドロップによるプロジェクト、映像のオープンが可能になりました。
.pjd ファイルを Babel のアイコンの上にドラッグ&ドロップするとプロジェクトと映像が起動します。
-

修正

- マルチウィンドウでディスプレイをまたぐと映像が消えてしまう問題を修正しました。

- ディスプレイの自動電源 OFF からの復帰でビデオの表示が消えた状態となる問題を修正しました。
- マスク設定のショートカット（登録要す）が、編集ウィンドウを開いた状態でないと効かない問題を修正しました。
- 映像オープン時に一瞬、黒い四角が表示されることがある問題を修正しました。
- バージョンアップ時にショートカット等の以前の設定が維持されるよう修正しました。
- マスクの透過率がビデオウィンドウでプレビューされない問題を修正しました。
- 字幕リストの IN 点等の入力欄がずれて表示されることがある問題を修正しました。
- 字幕リスト、入力→TAB で移動の繰り返しで、入力できないケースがある問題を修正しました。
- ルビのレディング（本文との距離）に負数が設定できない問題を修正しました。
- 斜体のみの設定を行うと、フォント、フォントサイズ、ボールドが選択範囲について先頭の文字のものに揃えられてしまう問題を修正しました。

Ver.2.0.0.4

2013.02.04

新機能

- 再生スピードの切り替えが可能になりました。
 - 画面アスペクト比設定（レター・スクイーズ等）を追加しました。
 - スタイル別検索・置換機能を追加しました。
 - 24P と 23.97P に対応しました。（WMV ファイルのみ）
 - 複数のプロジェクトが同時に起動できるようになりました。
 - プロジェクト設定に初期設定に戻すボタンを追加しました。
 - CAST ファイルのインポート、エクスポート（第一水準）を追加しました。
 - SRT ファイルのインポートを追加しました。
 - ASS ファイルのインポートを追加しました。
 - DVD シナリストのエクスポートに.sst ファイルを追加しました。
 - 字幕移動に対象指定の移動を追加しました。
- ドングルの設定が必要となります。

修正

- プロジェクトを変えても字幕一覧の選択状態が残ってしまう問題を修正しました。
- プロジェクトオープン時は先頭の字幕にカレントを移動するように変更しました。（字幕がない場合、タイムラインの先頭）
- アプリケーション設定とプロジェクト設定で適用後のキャンセルの動作が異なる問題を修正しました。
- ルビを設定した際に、字幕一覧の文字数カウントの表示が更新されない問題を修正しました。
- ルビのフォント指定では斜体を選択不可としました。
- ショートカットの設定でショートカットとして不正なボタンを指定すると、警告が表示され、その後

ボタン等の操作ができなくなる問題を修正しました。

- アプリケーション終了時にアプリケーションエラーとなることがある問題を修正しました。
- ファイル出力時にファイルダイアログに現在のプロジェクト名が表示されない問題を修正しました。
- 台本表示で原文ウィンドウにテキストをコピーする際、マウスで次の原文ウィンドウを選択するとコピーされない問題を修正しました。